

くりまっこ

元気いっぱい 笑顔あふれる 栗真の子



5年生で「食教育」を行いました！

栗真小学校には、栄養教諭が在籍していないため、他校の栄養教諭に「食教育」の授業をお願いしています。津市では、発達段階に応じた「食教育」を、各学年で年間2～3回ほど行うことになっています。今年度は、南が丘小学校の栄養教諭の先生に来ていただき、既に1年生で行っていただいている。

6月16日（金）には、5年生で「おやつ」をテーマにした食教育を行っていただきました。今回の授業は、「おやつのとり方をふりかえることができる」「自分に合ったおやつのとり方ができるようになる」という目標で行いました。まず、子どもたちに「おやつの役割」について聞いてみました。子どもたちからは、「疲れたときに癒やすため」「空いたおなかを満たすため」「これから頑張るときのやる気を引き出すため」「勉強のあとのご褒美に」などの意見が出されました。正解は、「心の栄養になる」「足りない栄養素を補う」でした。

次に、「おやつ選び」です。何種類かのおやつの中から、最高3つまでのおやつを、子どもたちが選んでみました。「野菜ジュース・りんご・プリン」を選んだ子、「アイス・プリン・ポテトチップス」を選んだ子など、自由に選んでいました。すると、先生からは、給食一食分が780kcal、ご飯一杯分が269kcal、一日にとって良いおやつの目安としては200～300kcalということを教えていただきました。子どもたちが選んだおやつのcalの合計を合わせてみると、300 kcalに満たない子もいましたが、中には600 kcalを超える子がいるなど、ほとんどの子が取り過ぎです。おやつによっては、1つだけでも300 kcalを超えるものもあり、おやつの選び方に気をつけることの大切さを学びました。また、子どもたちがよく食べているおやつには、糖質や脂肪分が多く含まれているものが多いことも分かりました。日頃の食事だけでは十分に摂取できていないビタミン類・食物繊維や、タンパク質・無機質の多く含まれているおやつを選ぶことの大切さも学びました。

さあ、これから、子どもたちの「おやつ選び」に変化はみられるかな。



6月22日は、授業参観と引き渡し訓練の日です！

6月22日（木）は、授業参観と引き渡し訓練があります。授業参観は、5限目（13:45-14:30）にあります。引き渡し訓練に参加される方は、授業参観のあと、教室の廊下で1列になって待機をお願いします。引き渡し開始は、校内放送にて案内をさせていただきます。

5月15日付の保護者宛文書にてお知らせしたように、以下のことに留意願います。

- ① 大変混雑されることが予想されます。なるべく徒歩でお越しいただきますようお願いいたします。
- ② お車でお越しの方は、駐車場として運動場を開放いたしますが、保護者宛文書裏面に掲載されている経路に従いながら、歩行者に十分注意していただき、安全運転をお願いいたします。
- ③ 「児童引き渡し訓練への不参加申し出書」を4月に提出された方で、都合がよくなり参加できるようになった方、あるいは、都合により参加できなくなった方は、できるだけ早めに学校に連絡をお願いします。なお、訓練に不参加の場合は、児童を14時45分頃、個々に下校させますので、よろしくお願ひいたします。

町屋通学路安全推進会の皆様、いつもありがとうございます！

「町屋通学路安全推進会」は、「地域の子供は宝であり地域で守ろう」をスローガンに、栗真小学校及び北立誠小学校に登下校する町屋町の児童が町屋地区内通学路を、安全・安心して通学できるようにパトロールを実施する」という活動主旨のもと、平成17年8月25日に発足した町屋町内のボランティア有志者で構成された活動団体です。令和5年4月3日現在、22名の会員が在籍しており、パトロールする日を分担して、活動していただいています。なお、本校に在籍している町屋町在住の児童数は、令和5年4月現在、本校児童数のおよそ1/3にあたる31名であり、毎日登下校時に、町屋通学路安全推進会の皆様には、大変お世話になっております。

さて、新型コロナウィルス感染症が収束しつつあることを踏まえ、町屋通学路安全推進会代表者様から、本校に在籍する町屋町在住の児童の保護者様との懇談会を開催したいとの話がありました。学校を含む3者による懇談会を、先日、関係の保護者の皆様に配布された文書にも記載されているように、7月12日（水）の15時30分より、町屋会館にて開催いたします。保護者の皆様には、平日の午後の時間帯ということで、参加しづらいと思いますが、できるだけ多くの保護者の皆様に参加していただき、子どもたちが安全・安心に登下校できるよう、情報を共有していきたいという推進会の皆様のお気持ちがありますので、ご参加の方、よろしくお願ひいたします。また、推進会のメンバーが高齢化していく中、若いメンバーの入会がほとんどないことから、数年後には推進会の存続が難しくなってくるのではということも心配です。無償のボランティアとして活動している推進会の皆様への感謝の気持ちを、生の声で伝えていただくためにも、多くの方に参加していただければと思っています。なお、出欠の可否については、先日、推進会名で配布されました出欠票を学校へ提出していただけたらと思います。

